



R5. 3. 2 違いを愉しみ 同じも愉しみ



国際教室で日本語や日本の文化を学んでいる子どもたちが、自国と日本のものを比較しながら、「わたしたちの国のたべもの」について友だちに紹介していました。

からいお菓子「カリパップ」(マレーシア) やぎょうざのような「マンティ」(ウズベキスタン)、お米でできた「フォー」(ベトナム) については、聞いていた子どもたちから、多くの質問や感想が寄せられていましたよ。

「からいお菓子があることを初めて知りました」

「マンティがアツアツでおいしそうなので食べてみたいです」

「ぎょうざには、いつもしょうゆをかけています。でも今度はマンティのように、ヨーグルトをかけて食べてみたいです」

「お米が好きなので、ぼくもフォーが食べてみたいです」

自分を育ててくれたふるさとのものは、もちろん！！「違いを愉しみ 同じも愉しみ」、これからも新しいものにたくさん触れながら成長していった欲しいものです。

パインセオを食べに行ってみたいなあ…からいお菓子も食べたいなあ…